

A組：

私は今回の国際理解教室のお話を聞いて、世界の国々のことや人工知能（AI）のことについて考えることができました。中国の政治の方針は日本とはまったく違うことや、スーパーがミャンマーのと日本では違うと思いました。もし世界に行くなら、その国の言葉を少しだけでも調べて話せるようにすることで、相手の方も自分も楽しむことができるようになるのではないかと考えました。人工知能（AI）については、人間の知能をもう少しで越えてしまうので、それによって私達が大人になった時に仕事が無くなってしまい、仕事選びがとて大変になってしまうと思いました。仕事が少ない中で選ばなくてはならないので、自分に合った仕事を見つけて活躍できるようにしていきたいと思いました。今回、3人の方のお話を聞いたことで将来について新たに考え直すことができたと感じます。

A組：

私は「世界は広いが人は同じ」だと思います。白人だとしても黒人だとしても、人はみんな同じだと思います。例え言葉が通じないとしても、ジェスチャーなどで分かることがたくさんあります。日本にも、肌が黒い人がいれば白い人もいます。しかしそんなことで差別したりはしないです。だから、世界は広いけれど人はみんな同じで、ただすごく発展しているか、していないかの違いだと思います。人工知能について、ロボットが人を越えることは少しだけ知っていましたが、こんなに早くロボットが人を越えていくななんて思ってもみなかったのですごくびっくりしました。人工知能だけで動けるなんてすごいし、そうしたら人がなにもできなくなってしまうということは信じられないです。人のやる事が無くなってしまうと、人がする仕事があつかわずかになってしまいます。そうしたらこの世界はどうなるのだろうかと考えさせられました。

B組：

私は世界について、去年の国際理解教室などで実際に行われている取り組みを知っていましたが、今回のように世界全体の話を聞いて、他にどのような取り組みが行われているか知ることができました。今回の話では、世に出てどのような仕事に就けるか、世界について知るのはどういうことで、世界がどうなっているのかなど具体的に知り、考えようと思うことができました。世界は狭く、同じであるということに関しては、皆同じ人間であるなどの話をさせていただき、今まで学習していた内容も含めて沢山知ることができました。自分にできる仕事などを考えたり、自分の将来について考えるヒントを教えてくださいました。「好きなことを見つけてみよう。」などは自分にもできるとことであり、努力によって将来たくさんの方が出来るようになることだったので、大事な中学時代をより良く過ごそうと思います。そして世界について、好きなことについて調べ、世界を知り、自分に何が出来るかを知りたいと思っています。

B組：

はじめは世界のことなんて何も考えてはいませんでした。旅行でも外国には行きたくないと思っていましたが、外国に行かなくても外国のことを学べると聞いて、僕も少しは触れてみようと思いました。また、世界に触れてみることで日本とは違った文化などがあり、色々な人と触れあい、それが良い経験になるのだと思いました。将来、仕事の関係で海外に行くかもしれないので、少しでも世界のことを知っておくと良いということも分かりました。「世界は狭い？」というお話を聞いて、色々な友達をつくらうと思いました。色々な友達をつくることによって、色々な知識が身につくので、将来役に立つと思うので、様々な面でも人と関わっていこうと思いました。